

第3回検討委員会意見に関する対応表

資料2

No.	対象箇所	該当ページ	意見	対応(案)	
1	全体	P3他	こども・子ども、目指す・めざすなどの表記の統一	・こども:固有名詞以外は「こども」表記で統一 ・目指す:「めざす」表記で統一 ・計画全体をとおして、可能な限り「平仮名」表記、「分かりやすい言葉への置き換え」等の説明を「第1章 5計画の見方」に記載	修正追加
2	全体	P25	KGI・KPIは母数も記載する方が良いのではないか	KPIを割合で示す場合、「母数」を示すほうが分かりやすい場合は明記する。 【体育館における空調設置状況 現状0/28校 ⇒ 目標全校】	修正
3	全体	P3 P14	KPIと施策の整合性の確認が必要	・KPIは基本施策を最も表す指標であることなどを、指標設定の考え方を「第1章 5計画の見方」に記載 ・全指標を再検討。基本施策3のKPI「学校給食の献立に対する児童生徒の満足度」については、第5次総合計画(後期)の指標と整合させることで設定したが、基本施策3の協議時に再検討する。	追加 次回以降 検討
4	全体(体系)	P19 ～ P26	基本施策7、基本施策8を一つの基本目標とし、基本目標を2つの体系(①「生きる力を育む教育」②「学びの環境整備(学校・家庭・地域との連携含む)」)としてはどうか。	『「開かれた学校園づくり」は学校から市民に向けた取組(仕組み)であり、基本施策7は学校や市民の具体的な活動を記載する方向で整理している。	現案どおり
5	全体	P5	国や県、市の動向に加えて国際的な動向を反映した方が良いのではないか	第2章「1社会の動き」に国際的な動向を追記	追加
6	全体	P3 P1	「舵取る力」の表現の整理	・「第1章5計画の見方」で、国や県の表現を参考にしつつ、三田市独自の表現に変えている場合がある旨を記載。 ・なお、「舵とる力」は「自らの人生を舵取りする力」に修正	追加 修正
7	全体	P4	体験格差にも焦点をあてる方が良いのではないか	第2章「1社会の動き」の中の「こどもを取り巻く多様な課題への対応」に追記	追加
8	基本施策8	P25	「質の高い学校」とは基本施策8だけではなく、すべての施策がめざすところではないか。	・委員指摘のとおり「質の高い学校づくり」はすべての施策のめざすところであることから、誤解が生じないよう表現(タイトル)を変更する。 ・修正案「安全・安心な教育環境づくり」	修正

No.	対象箇所	該当 ページ	意見	対応(案)	
9	基本施策8		「質の高い学校」を明確にし、そのうえでの個別の取り組みであるといったゴールに向かって組み立てが必要。	・「質の高い学校づくり」は「安全・安心な教育環境づくり」に修正したうえで、特に学校再編に関する「現状と課題」、「基本目標の方向性」、「主な取組」それぞれの表現を整理する。 ・学校再編については、こどもの減少、学校再編に対する市民の期待(アンケート調査結果)、小規模化の課題を「現状」と「課題」で整理したうえで、よりよい教育環境の中で学校生活が過ごせるよう適正規模・適正配置の取り組みとして学校再編を進めることを「基本目標の方向性」で明記し、「主な取組」では、学校再編の具体的な取り組みを明記した。 ・さらに、「基本目標3」の現状と課題については、学校再編、学校における働き方改革の2つの視点で再整理	修正
10	基本施策8	P23 P25	学校再編と質の高い学校づくりがどう関連しているのか(学校再編でどれほどよい学校になるのか)を明記することで市民の納得感を得る。		
11	基本施策8	P12	計画期間内に学校再編がどこまで進むのかといった課題もあり、学校再編ができるまでの期間の対応も並行して進めるべきではないか。	「小規模校の特色を生かした学校づくり」という項目を基本施策1に追記する。	次回以降検討
12	基本施策8	P12 ～ P17	学校再編の対象外の学校の魅力ある学校づくりのため、三田市ならではの体験活動・教育環境づくりにも注力すべき。	基本施策1から基本施策5の中で検討	次回以降検討
13	基本施策8	P26	働き方改革には保護者の共働きなども影響しているのではないか	・保護者への連絡方法の見直しや時間外の電話の自動応答などを進めているが、この取り組みは「教職員が安心して働くことができる環境づくり」より「教職員が生き生きと児童生徒と接することができる環境づくり」のほうが適切であることから、取組名を修正した。	修正
14	基本施策8	P3 P26	働き方改革には中途退職率も大きく影響しており、指標にも入れるべきでは？	・KPIは基本施策を最も表す指標でありことをなど、指標設定の考え方を「第1章 5計画の見方」に記載 ・中途退職を減らす取り組みは、主な取組「教職員が生き生きと児童生徒と接することができる環境づくり」の中に含まれている。	追記 現案どおり
15	基本施策8	P26	「ストレスチェックの確実な実施」は、「研修・相談体制の…」に繋がった方がよいのでは？	意見の内容で修正	修正

【その他の修正等(文言微修正等除く)】

16	成果を図る指標	P8	—	計画全体の目標(KGI)「学校が楽しいと答えるこどもの割合」はアンケート結果から「現状値45.3%」、「目標値50%以上」とした。(総合計画審議会と並行して審議)	追記
17	基本施策8	P26	—	成果指標「超過勤務時間の平均時間」は令和7年度の実績値が集計できたことから、現状値と目標値を追記した。	追記